

だいしや

NO. 497
2020年1月15日
発責 渡辺 一則
編責 編集委員会

一人1要求で職場改善を！

2020春闘にあわせ、昨年12月から1ヶ月間、一人1要求の取り組みを進めてきました。今回の取り組みでは、昨年を引き続き未加入者、他労組からも多くの意見をいただき、これまでと違った視点での要求も多く寄せられました。

今後、春闘の取り組みと合わせて、職場の問題は職場で、制度など全体的な問題は新幹線統括本部へ要求を提出し改善を求めていきます。

どれもが切実な意見・要望

一要求は、制度改善では20項目、職場改善では29項目、エルダー関係では17項目が集約されました。

制度改善では、65歳定年を求める声が多く、賃金引下げによる年金支給までの生活に不安があることが分かります。

職場改善では、カーテンが付くと言われていますが、暖房問題や雨漏れやなどこれまでも出されている要求の他に、班長制度に対する不満や共用パソコンの増設を求める声が若手から多く出されました。

主な意見では、「車両係で班長になっているのは職制に見合わない」「最高益と言いながら社員への還元がなく実感がない」「エルダー社員にも寒冷地手当を支給してほしい」など日ごろの仕事で感じていることやエルダーになったの労働条件の低下に対する不満などが出されています。

一つでも多くのことを改善させるために、様々な取り組みに対するご協力をお願いします。

若手の意見から (一部抜粋：詳細は班集会資料参照)

- ・職制の見直しを図ってほしい
(車両係で班長になっているのは職制に見合わない)
- ・社員へ利益の還元を図ってほしい
(最高益と言いながら社員への還元がなく実感がない)
- ・住宅援助金をもっと増やしてほしい
(15,000円では生活が出来る状況でない)
- ・試験制度の廃止
(行っている企業が減っていて効率的でないのではないか)
- ・新利府駅に屋根を付けてほしい
(商業施設のオープンに向けて対策は考えているのか 現状でも危険な状況であるホームの拡充や車両の増備をしてほしい)
- ・パソコンの増設を
(パソコンを使う仕事が多いのに台数が足りなく時間の無駄に)
(効率的に仕事を進めるために2~3台増設してほしい)
- ・エレベータ、エスカレータの新設
(足、膝の悪い方がいるので負担軽減のため)
- ・女性用の軍足を支給してほしい



設備関係

- ・台検入検リフターの更新をしてもらいたい
- ・輪軸1組の大歯車押さえをのせて箱入れする台車を電動で上げ下げできる台車にしてほしい
- ・コロハウスの集塵機の交換をしてほしい
- ・車旋3号機を直してほしい
- ・車旋1.2号機の集塵機を静かなものに改修してほしい
- ・クラッシャーを直してほしい
- ・高フラ装置西側で車軸を手で押すとき重いので直してほしい

今年も行われる職場過半数代表選挙

職場に過半数を超える労働組合がないことから職場過半数選挙が行われます。なぜ選挙が行われるのか再度見てみましょう。

36協定 → 労基法では、過半数を超える労働組合があるときはその組合と。なければ**社員代表**と協定を締結しなければ時間外労働をさせる事は出来ないとなっています。そのほか賃金控除やフレックスタイム制などについても社員代表と労使協定締結しなければなりません。

また、代表者の選出では、「代表者は管理監督者でないこと。そして、代表者の選出は「民主的な手続きが必要」となっています。

社友会や親睦会の幹事を自動的に代表者にすることはできません。単に会社が指名して代表者にすれば、協定は法的に無効です。国労の指摘により、選挙のあり方の問題は、一定程度改善されています。

社友会の巻き返しが図られています

幹総では、2年連続で社友会が代表になれませんでした。そのことから「働き方改革」と称して受けの良い週休2日制を提言していると思われれます。

多くの職場で社友会が立ち上げられ、社友会の規約では、「過半数代表者を選出する際の機能的役割を担う」と示されています。

このことから、社友会は会社の思った人を代表者にするために立ち上げられたことは明らかです。そういう事からも社友会が社員の意見を聞いて対応するのか疑問です。



「働き方改革による働きがい向上のための制度の見直し」提案される

労働法制の改正に伴い、JR東日本でも制度の見直しが提案されました。主な内容は、「高度プロフェッショナル制度」の導入やフレックスタイムの拡大、退職金の扱いなどです。

「高度プロフェッショナル制度」で言えば、年収1075万円以上の労働者が残業代が支払わなくてもよくなる制度で、残業代ゼロ法案と呼ばれていたものです。経団連は、400万円以上の労働者に適用すべきだと言っていたことから、今後、ほとんどの労働者に拡大するのではないかと危惧されている問題です。JR東日本では対象者が少ないと言われていますが、残業代ゼロとなることのないように注視していくことが重要です。

○今後の日程

- | | |
|-------|------------------|
| 1月24日 | 分会旗開き（南町通り 泰陽楼） |
| 1月30日 | 第38回定期分会大会（利府コミ） |
| 2月8日 | 東日本本部拡大委員会（東京） |
| 2月9日 | 地本社員代表者学習会 |
| 2月16日 | 仙台地方委員会（法華クラブ） |
| 3月6日 | 東北総決起集会（法華クラブ） |
| 3月14日 | 原発いらない福島県大集会（福島） |

第38回分会大会のご案内

日時 2019年1月30日(木)18:10~

場所 利府コミュニティーセンター

全組合員の参加をお願いします